

過去の企業環境法セミナー一覧

2025年度

- 2月 福島原発事故を振り返る－東京電力福島第一原子力発電所事故による
環境汚染からの福島の復興・再生の取組－
(環境省 環境再生グループ(環境再生・資源循環局) 復興再生利用・
最終処分事業 推進担当参事官室 参事官 中野哲哉)
- 1月 2025年環境法アップデート
2025年通常国会で制定・改正された法律
(DX推進法・資源有効利用促進法、再エネ海域利用法、鳥獣保護管理法)
(当事務所顧問・もと環境省水大気環境局長 鷺坂長美)
令和8年度環境省重点施策と環境影響評価法の一部改正
(当事務所顧問・もと環境省水大気環境局長 早水輝好)
- 11月 廃棄物の最終処分場について
(鷺坂)
- 10月 地域脱炭素について
(環境省自然環境局総務(前地域脱炭素審議官G地域政策)課長 近藤貴幸)
- 9月 資源循環に関する最近の政策動向-再資源化事業等高度化法を中心として-
(地球環境局総務課(前環境再生・資源循環局廃棄物規制課)課長 松田尚之)
- 8月 森林経営管理法の改正等について
(林野庁森林整備部 森林利用課(法改正検討室)森林集積推進 室長 城風人)
- 5月 第7次エネルギー基本計画
(資源エネルギー庁 戦略企画室 総括補佐 斉田正彦)
- 4月 PRTR制度の成り立ちと法制化の舞台裏
(早水)

2024年度

- 3月 環境規制における法律と条例－自治の可能性を探る－
(上智大学法学部・法科大学院教授 北村喜宣)
- 2月 気候変動と環境法－我が国の気候変動対策の最新動向－
(環境省 地球環境局地球温暖化対策課 課長 吉野議章)
- 1月 2024年環境法アップデート
2024年通常国会で制定・改正された法律



(地球温暖化対策法の改正・生物多様性増進活動促進法の制定・再資源化高度化法の制定・水素社会推進法の制定・CCS事業法（二酸化炭素貯留事業法）の制定)
(鷺坂)

令和7年度環境省重点施策と最近のトピックス

(PFAS、プラスチック条約及び土対法の見直しの状況)
(早水)

12月 ミツカンの歴史と水への関わり

(株式会社 Mizkan Partners 水の文化センター 広報部長 亀山勝幸)

11月 EUの環境保護団体と団体訴権

(大阪大学大学院法学研究科教授 大久保規子)

10月 環境コンサルタント会社の仕事

(いであ株式会社 島田克也)

9月 漁業法入門

(福岡女子大学教授 辻 信一)

8月 企業の自然関連財務情報開示

(環境省 自然環境局 生物多様性主流化室 大澤隆文・富田良知)

7月 環境リスク・環境法トラブル事例と対応方法

(有限会社洛思社 代表取締役 安達宏之)

6月 未来志向のライフサイクルアセスメント(LCA)

(東京大学 先端科学技術研究センター 未来戦略LCA連携研究機構
シニアリサーチフェロー 平尾雅彦)

5月 プラスチックに対する取組み～海洋プラスチックごみ問題に挑む

企業アライアンス～

(CLOMA Japan Clean Ocean Material Alliance 柳田康一)

4月 企業環境情報の開示－近年のサステナビリティ情報開示制度の急展開をどう捉えるべきか

(上智大学法学部教授 梅村 悠)

2023年度

2月 水質汚濁防止法の基礎

(当事務所顧問・もと環境省水大気環境局長 早水輝好)

1月 2023年環境法アップデート

2023年通常国会で制定・改正された法律について（鷺坂）
化学物質・プラスチックに関する国際動向と我が国の対応（早水）

11月 空家法 2023年改正と残された課題

（上智大学大学院 法学研究科長・教授 北村喜宣）
(企業不動産法セミナーと共同開催)

10月 大気環境の保全

（鷺坂）

9月 企業の環境保全の取組みと課題

（龍谷大学教授 牛尾洋也）

8月 環境ラベル制度の概要と企業の留意点と活用方法

（弁護士法人イノベンティア 弁護士 町野 静）

7月 建築における微生物汚染、感染防止 —コロナ禍を振り返って—

（工学院大学教授 柳 宇）

（企業不動産法セミナーと共同開催）

6月 下水道と都市計画

（国土交通省下水道企画課長 鈴木 賀）

（企業不動産法セミナーと共同開催）

5月 サプライチェーンに潜む生物多様性リスク

（株式会社レスポンスアビリティ 足立直樹）

4月 土壌汚染調査と土壌汚染対策

（八千代エンジニアリング株式会社 鈴木弘明）

（企業不動産法セミナーと共同開催）

2022年度

3月 地熱発電のすべて

（産業技術総合研究所名誉リサーチャー・もと日本地熱学会会長 野田徹郎）

2月 地下水政策

（大阪公立大学 現代システム科学研究科 准教授 千葉知世）

（企業不動産法セミナーと共同開催）

1月 2022年環境法アップデート

（鷺坂・早水）

12月 企業環境情報の開示

(上智大学法学部教授 梅村 悠)

11月 環境不動産法

(当事務所所長 弁護士 小澤英明)

(企業不動産法セミナーと共同開催)

10月 廃棄物処理法の隘路

(鷺坂)

9月 EU の環境規制

(名古屋大学大学院 環境学研究科・准教授 増沢陽子)

8月 環境問題とメーカーの責任

(弁護士法人イノベンティア 弁護士 町野 静)

7月 会社法の基礎

(西村あさひ法律事務所 弁護士 志村直子)

(企業不動産法セミナーと共同開催)

6月 企業環境人の道しるべ

(上智大学大学院 法学研究科長・教授 北村喜宣)

5月 残土問題

(桜美林大学教授・もと環境省 藤倉まなみ)

(企業不動産法セミナーと共同開催)

4月 環境問題と環境政策の歴史

(早水)

2021年度

3月 風力発電の実務上の諸問題

(京都大学特任教授 内藤克彦)

2月 品種開発の最前線—ゲノム編集技術等の農業・食品分野への応用について—

(農水省農林水産技術会議事務局イノベーション戦略室長 羽子田知子)

1月 廃プラスチック対策

– 「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律」について –

(環境省環境再生資源循環局リサイクル推進室長 平尾禎秀)

12月 古い建物の解体・改修における留意点 –アスベスト規制に関連して–

(小澤)

(企業不動産法セミナーと共同開催)

- 11月 廃棄物処理法の難所（続）
(鷺坂)
- 10月 食料農業の法と制度
(弁護士・もと農林水産省 井上 龍子)
- 9月 廃棄物処理法の難所
(鷺坂)
- 8月 バイオマス発電のすべて
(農林水産政策研究所 林 岳)
- 7月 異常気象と防災
(国土交通省総合計画課長 松原英憲)
- 6月 環境影響評価のポイント
(早水)
- 5月 サステナブルファイナンスの最新動向
(三井住友信託銀行 金井 司)
- 4月 Beyond 2030：持続可能、脱炭素、レジリエントな社会をどう創るか
(もと環境省地球環境審議官 いであ株式会社副社長兼環境創造研究所長 森下 哲)

2020年度

- 3月 環境監査の勘所
(上智大学講師 安達宏之)
- 2月 再生可能エネルギーと投資家－ファイナンス弁護士が見る過去・現在・未来－
(西村あさひ法律事務所 弁護士 諸井領児)
- 1月 東南アジアの環境事情
ベトナムの環境事情（環境省 山崎寿之）
インドネシアの環境事情（環境省 河合実名子）
- 12月 開設3周年記念シンポジウム「モーリシャス沖座礁事故について」
第一部 講演
「船舶油濁事故の条約と国内法」（上智大学教授 梅村 悠）
「船舶油濁事故と保険」（Gard P&I 日本代表 杉本 忠）
「モーリシャス事故への環境省の取組み」
(環境省自然環境局自然環境計画課課長補佐 木村 麻里子)
「モーリシャス事故の法的検討」（信州大学教授 小林 寛）

第二部 パネルディスカッション（コーディネーター 小澤英明）

- 11月 再生可能エネルギーの現状と将来**
(京都大学特任教授 内藤克彦)
- 10月 カーボンプライシングの国際動向**
(千葉商科大学准教授 浜島直子)
- 9月 遺伝資源利用の広がりとABS規制**
(前上智大学教授・岩手大学名誉教授 磯崎博司)
- 8月 環境行政のこれから**
(早稲田大学法学部教授・もと環境省事務次官 森本英香)
- 7月 海洋ごみとマイクロプラスチック**
(早水)

*2020年3月から6月までは新型コロナウイルス感染症感染防止のため中止

2019年度

- 2月 放射性物質による環境汚染**
(鷺坂)
- 1月 化審法・化管法と化学物質対策の国際動向**
(早水)
- 12月 ESG時代の企業経営**
(三井住友信託銀行 金井司)
- 11月 環境アセスメント**
(上智大学教授 北村喜宣)
- 10月 中国の環境規制**
(早稲田大学現代中国研究所招聘研究員 染野憲治)
- 9月 企業公害の歴史**
(上智大学教授 越智敏裕)
- 8月 地球温暖化とパリ協定**
「パリ協定のインパクト」(環境省 地球環境局 堤達平)
「国内における気候変動対策について」(環境省 地球温暖化対策課 岸雅明)
- 7月 企業のデータ改ざんと公害規制法**
(鷺坂)
- 6月 アスベストと企業責任**
(当事務所所長 小澤英明)

5月 廃棄物と企業責任

(鷺坂)

4月 土壌汚染と企業責任

(小澤)